



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

愛知県板金工業組合

青年部

第24回 通常総会

4月13日(日)、一宮市の愛知県一宮勤労福祉会館にて第24回通常総会を尾張ブロック(一宮)担当で開催した。
当日は12時30分受付開始、1時より来賓に村上・県板理事長、細野・尾張板金連合会長、高橋・青年部担当役員を迎えて開会した。

一宮支部の平松正充君の司



▶あいさつする
宇野新青年部長



▶総会風景



▶懇親会風景

会、上田・会計監査の開会の辞、本田・青年部長挨拶の後、来賓を代表して村上・県板理事長より挨拶をいただいた。議長に北河君、書記に中島

君(共に東三支部)を選出し、議案審議に入った。
第一号議案は事業報告、第二号議案は会計報告・会計監査報告が上程され可決された。第三号議案は発足当時の部会則では不都合が生じてきたので、部会則の変更を上程し可決された。第四号議案は事業計画案、第五号議案は予算案が上程され可決され、第一号から五号議案まですべて承認されて審議を終了した。

次に、第24回県板青年部技能競技大会(第25回全国建築板金競技大会愛知県予選)入賞者表彰に移り、「技能競技の部」最優秀賞の砂塚耕二君(岡崎)、優秀賞の北河秀治君(東三)、蟹江力也君(知多)が、「建築技術の部」最優秀賞の宇野勝義君(岡崎)が村上・県板理事長より賞状と記念品が授与された。

第25回全国建築板金競技大会愛知県代表「技能競技の部」砂塚耕二君、北河秀治君は惜しくも入賞を逃したが「建築技術の部」宇野勝義君が第1位になり、5月に行われる第55回全国建築板金業者北海道(函館)大会の場で国土交通大臣賞を受賞することが報告された。

次に、退任役員への感謝状の贈呈が新部長の宇野君より行われ、片山・書記の開会の辞で総会が終了した。

総会終了後、部屋を移って懇親会に入った。新部長の挨拶の後、高橋・青年部担当役員の乾杯の発声が始まり、各所で談笑が起ころ中、壇上で各支部ごとの紹介があり楽しい時間を過ごし午後4時30分に閉会した。

(総会出席者総勢60名)
県板青年部 宇野

中部板金工業組合協議会

第25回 通常総会開催

中部板金工業組合協議会は第25回通常総会を、四月二十四日、静岡県板の認定によりJR静岡駅前クイール会館で開催した。

この日、総会前に開いた理事會に引き続いて、中板協傘下の静岡・愛知・岐阜・三重・福井・石川・富山の七県板より常任理事・理事・監事・代議員・事務局、合わせて六十名が出席して定刻午後一時三十分の開会した。

愛知県板から理事長始め十二名が出席。また全板連から岡山副理事長と前砂事務、臼井中板協元会長、宇野中板協前会長が来賓で出席された。

竹野会長(石川県板理事長)は会長挨拶の中で「全板会館建設資金、会費値上、板金新聞有料化など値上げ三案に揺れ動いた二年間であった。不況下のなかで進められたこのことで組合員の不満の波は全国至る所に広がり、一部にはこれまでの円やかな人間関係に修復したいひびが入ってしまった面がある。しかし組合を守り育てるために真剣な議論をし徹底し事柄にたいしても前向きに対処して行きたい。板金業界は九割以上が零細企業である。それだけに弱い立場の一人一人が束になつて組合はいかに有るべきかを

考え、今こそ活性化に向けて全組合員が力を出し合って行動する時である」と結ぶ。

続いて議長選出、議案審議に入り上程された十四年度事業報告と決算報告、十五年度事業計画案・収支予算案、役員改選などすべて承認され議事終了した。

来賓祝辞で岡山副理事長は全板連・日板協の抱える会館建設負担金や会費値上げ、不況対策について話されたがお願いばかりで説得力に欠ける。前砂事務から全板国保について、国の政策で三割負担になったが保険料は値上しない事と健康支援事業を始める説明がされた。続いてメーカーによるファインスチールの説明と懇親会への閉会となった。

(S)齋藤



▶あいさつする竹野会長

名古屋板金連合会総会

四月十九日(土)午後四時より千種区の厚生年金会館に於いて「名古屋板金連合会・平成十五年通常総会」が開催され48名が出席した。

齊藤一裕氏の司会により始まり、恩田副会長の開会の辞に続き、鷺見連合会長が挨拶された後、議事に入った。議長に松井紹郎氏が選ばれ、一号議案「平成十四年度事業報告」を鈴木副会長が、「収支決算報告」を佐藤会計幹事が説明した。二号議案として、今年は役員改選の年にあたり選考委員による審議の結果、鷺見現会長の留任が決議され承認された。他の役員については五月二十一日の愛知県板金総代会の後に審議ということになった。



鷺見連合会長



懇親会風景

新役員代表として鷺見収会長が挨拶をされ、二年後の「05全板愛知大会」に向けての協力と大会の「テーマ」と「ロゴマーク」の募集などの抱負を述べた。続いて三号議案の「平成十五年度事業計画案」と「収支予算案」が審議承認され、これにより全ての議事が終了した。続いて来賓として村上県板理理事長が挨拶され「今期をもって理事長の職を辞任したい」との意向を表明された。

総会の後、懇親会に移り、平野前理事長の乾杯の音頭で酒宴が始まり一時間半程の親睦の後、長谷川信俊氏の一本締めで終宴となった。

熱田・南 伊藤

西三板金連合会役員会

西三板金連合会は15年度の第1回役員会を4月18日午後6時より岡崎の「おぎ乃」にて開催した。当連合会の三役をはじめ8支部より支部長・副支部長・会計・技能士会役員・青年部長等の総勢39名が出席した。

会議は定刻通り始まり、まず西保会長が挨拶を述べ、今回は新役員の初顔合わせであるので出席者全員が自己紹介をした。

議事の内容は次の通りであった。

- ①連合会新役員名簿の正誤確認
 - ②各種資格講習会の案内と申込み方法
 - ③工事単価調査グラフのCDの頒布
 - ④各委員会等の報告
 - ・技能士会
 - ・技能検定実技の講習会日程
 - ・青年部
 - ・岡崎技術工学院にて15年度も成人訓練を実施する。課題については未定。
 - ・厚生委員会
 - ・県板共済の加入状況と新規加入の依頼
 - ・広報委員会
- 「愛板」と「全板新聞」を

組合員まで早く配布する様依頼。

⑤保証制度について

保証書申請数の現況報告と役員全員が申請するよう依頼。

⑥県板総代会の日程・内容等の説明

⑦全板函館大会の参加申込者名簿と功労賞受章者

⑧05全板愛知大会のテーマとロゴマークの募集

⑨15年度事業計画について

これが今回の役員会で最も重要な議題であり、どの様な事業を多くの会員が望んでいるのか知る為に、3つのグループに分かれて30分程話し合った。様々な意見が出されたが、これらを基に後日の三役会議で15年度の事業を決定する事となった。以上で会議を終了し、7時40分より別室にて懇親会を設け、役員同士が色んな情報交換をした。

高橋



東三支部

第64回 通常総会

平成15年4月6日(日)、東三支部・第64回通常総会が、豊橋グランドホテルに於いて開催された。

当日は、来賓として、愛知県板金工業組合青島直幸事務局長、横山興業(株)横山真久社長を迎え、午前9時より開会した。

冒頭、吉田万作組合長が退任の意を含んだ挨拶をした後、議長に、豊橋班長の若林三治氏が選出され、議案審議に入った。本年度は役員改選の年であり、第3号議案にて、原田重夫氏が新組合長に決定した。その後は、予定時間を多少オーバーしたものの、第7号議案まで無事、承認された。

審議終了後は、原田新組合長の挨拶、古希組合員表彰に続き、来賓の方々より挨拶を頂いた後、11時15分、閉会した。



原田新組合長

休憩後、最近テレビでもお馴染みの「三河のエジソン」こと加藤源重さんの講演会を約1時間、その後は会場を移し、懇親会に入った。懇親会には、早川勝豊橋市長、山本明彦衆議院議員、本田勝久大工組合長始め、鷺見収名古屋ブロック長、西保章西三ブロック長、蟹江重光前知多ブロック長他、大勢出席頂き、賑やかな懇親会となった。

平成15年度役員

- | | |
|------|------|
| 組合長 | 原田重夫 |
| 副組合長 | 宮下善博 |
| 〃 | 渡辺昌義 |
| 〃 | 今泉信夫 |
| 書記 | 松隈信男 |
| 書記 | 後藤浩一 |
- (総会出席者57名)

東三 松浦

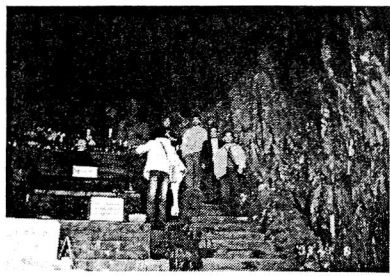


総会風景

3頁よりつづき
り、我々も料理の感想について取材をうけた。たぶん何日後には韓国のテレビに映っていることだろう。

その後、ここではクレール射撃やライフル、ピストルが体験でき、我々は手頃なピストルを選択、中には付添いの係員にすすめられるまま、いろいろな銃を体験し、後の支払いで大金を払う事になってしまい手痛い出費を後悔しながら大喧嘩を後にした。

次に向かったのは島南部にあるロッテホテル内の免税店に到着。広い店内には、我々のみで貸切り状態。まだ初日なので買い物をする人はいなかったようだ。ロッテホテルを出て今度は北上し、宿泊予定の済州KALホテルに到着。チェックインをして、部屋で



山房山洞内
湧き水を三杯いただいで

しばし休憩。一時間程休憩の後、ロビーに集合し、夕食の焼肉店にバスで移動。ここで十四年度の支部総会、会計報告をして、乾杯で宴会が始まる。やはりここでも食卓には

数種類のキムチが並んでいる。焼肉を焼くのも店員が次から次へとせわしなく焼いて皿に取ってくれ、落ち着いて食事ができない。これも国の違いなのだろうか。それとも、もっと注文をしろといっているのかもしれない。一時間程で食事を終え、ホテルにもどり無事初日を終えた。

旅行二日目は、観光組とゴルフ組にわかれ、ゴルフ組は朝七時に朝食(バイキング)をとり、八時からゴルフスタートとなる。我々観光組は、ゆっくり朝食をとり、九時にロビー集合。ゴルフの送迎を終えた



天帝淵滝の五福川に
小銭を投げる組合員

ガイドと合流し観光に出発。島を南下し、山房窟寺に到着。山房山を十五分程登ると、洞窟に仏像がまつられており、天井から垂れた湧き水を三杯飲むと十年長生きできるとい

う。韓国本土からの年配の観光客がほとんどで我々も息を切らしながら登った。次に、天帝淵滝を訪れる。三段の滝と深流があり、アーチ状の大きな仙臨橋の鉄橋部分には七人の天女が彫刻されている。また五福川の噴水には五種類の動物の彫刻があり、各々の正面から中央に小銭を投げ、うまく入ると各々

五つの福が得られるという。龍は権力、鯉は子供の健康、豚は金運、亀は長寿、おしどりは夫婦円満だったと思う。残念ながら工事中のため滝のふもとまでおられない。次にテディベア博物館を見学。たくさん熊のぬいぐるみが展示されている。

遅めの昼食は、石焼ビビンバ。もちろんキムチもついていて、食後、ゴルフ組と合流。風が強く苦労したらしい。ホテルにもどり夕食まで休憩。夕食は、龍頭岩で海鮮鍋を食べる。海岸沿の波にけずられた岩が龍に見えることから龍頭岩という。韓国本土から大勢の修学旅行らしき学生が観光バス数十台で訪れていて行

列が続いた。
夕食後、マッサージを希望する方々を途中で降ろし、残りはホテルに帰る。

三日目は、ホテルで朝食後トケビ道路(おかげ道路)を体験する。どう見ても登り坂なのだが、実際は下っているのだ。ここに来た車は、エンジン止めて、確認をする車が列をなしている。実際車から降りても勘違いしてしまう。道沿いの売店には水平器が用意してあり、道路において勾配を確認していた。

その後、二軒ほど土産物屋に寄り、大量に購入した後、空港に向かう。午後三時済州国際空港を発ち、約一時間半で名古屋空港に到着。二泊三日の支部旅行を無事終えた。

津島 猪飼

4月各支部の動き

名古屋板金連合会	19日 通常総会	48名
中支部	12日 定例会	6名
	20・21日 親睦旅行	9名
	(下呂・高山)	
昭和支部	9日 常会	14名
	平成15年度各講習会	
熱田南支部	17日 定例会	7名
	・14年度会計報告	

一宮支部
18日 定例会
・リバーサイドフェスティバル参加について

津島支部
5日 定例会
7日・9日 総会旅行10名(済州島)

岡崎支部
17日 役員会
・各委員会の報告
・中小企業共済からの説明、他

豊田支部
12日 役員・班長会
20名

西尾支部
16日 役員会
19名
・研修旅行について
・共同購入について、他

知立支部
15日 定例会
・各行事報告

知多支部
10日 理事会
14名
・15年度事業計画
・新役員の役割について

編集後記
数年前からアジアの国々からの観光客が増加している様だ。特に九州方面には韓国と台湾からの団体客が多い。

先月「別府温泉と湯布院」のバックツアーに参加して、つくづく実感した。どの観光スポットにもそれらしい団体がいた。

今回泊まったホテルは別府市内ではなく、隣の温泉であった。夜の宴会にコンパニオンをたのんだら、別府から来たと言う。別府といえば前述の「杉乃井」を思い出し、彼女に聞いてみた。別府では最大級のホテルで、現在は外国からの団体客が多いそうだ。

今月に入って新型肺炎が問題になっている。九州では外国からの観光客が激減しているのではないだろうか。国際化が進み、外国で起きた事でも影響を受ける様になってきた。北朝鮮で有事があればどうなるのだろうか、心配だ。05年5月は平安であってほしい。

四月二十五日(金) 小雨
三八二号 編集委員会
広報委員 8名出席
午後五時五分 終了